



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和5年3月15日(水) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
図書館	企画課 企画振興係	齋藤 亜古	代表 058-275-5111 内線 294 FAX 058-275-5115

子ども読書の日・こどもの読書週間 岐阜県図書館「子ども読書フェア」の開催について

県図書館では、「子ども読書の日」(4月23日)・「こどもの読書週間」(4月23日～5月12日)に合わせて、以下のとおり子ども向けの読書活動を推進するイベントを実施するほか、様々な展示を行います。いずれも、参加無料です。ぜひ、ご来館ください。

	内 容	日時・場所
1	子どもと楽しめる「なつかシネマ」 上映作品：「ハッダーの世界」 対象：小学生～一般、先着90名・申込不要(当日13時より整理券配布)	4月22日(土) 13:30～15:00 2階多目的小ホール
2	図書館探検ツアー 約80万冊を収納している書庫や古地図、選書室などを紹介します。終了後希望者には、点字器を使って「点字体験」を行います。 対象：小学生(保護者の同伴可)先着10名・事前申込制	4月23日(日) 10:30～11:30 (点字体験希望者は12時終了)【集合】2階研修室
3	清流の国ぎふ・図書館スタンプラリー2023 期間中に本を借りた方と参加館を訪れた方にスタンプを押します。3個集めた方には記念品をプレゼントします。 対象：岐阜県公共図書館協議会に加盟している図書館・図書室で利用者登録をしている子どもから大人まで 主催：岐阜県公共図書館協議会	4月23日(日) ～5月28日(日)
4	新聞切り抜き作品 共催：中日新聞NIE事務局 ①新聞切り抜き作品コンクール優秀作品展示(令和4年度優秀作品)	4月21日(金) ～5月7日(日) 1階楽書交流サロン
	②特別講座「新聞切り抜き作品作り方教室」 対象：小学生・中学生(小学生は保護者の同伴必要) 先着10組・事前申込制	4月29日(土・祝) 10:00～13:00 2階研修室
	③特別講座「楽しみながら学べる新聞活用教室」 対象：小学生・中学生(小学生は保護者の同伴必要) 先着12組・事前申込制	5月7日(日) 10:00～12:00 2階研修室

5	お父さんお母さんのための読み聞かせ講座 親子で読み聞かせを楽しんでいただきながら、年齢別のおすすめ絵本の紹介や読み聞かせのコツを伝授します。 対象：乳幼児とその保護者 先着5組10名・事前申込制	4月30日(日) 14:00～14:30 1階おはなし室
6	ワークショップ「古地図デザインのブックカバーを作ろう！」 岐阜県図書館にある代表的な古地図のコピーを使って、ブックカバーをつくります。 対象：小学生(保護者の同伴可)・中学生 先着各回10名程度・事前申込制	5月3日(水・祝) 13:30～/14:15～ /15:00～(各回30分) 2階研修室
7	学生のための朗読講座 文芸作品を取り上げ、発声の仕方や文章からイメージを膨らませ、どう声に表すかを学びます。 講師：前田幸子(まえだ さちこ)氏(フリーアナウンサー) 対象：中学生・高校生・大学生 先着30名・事前申込制	5月6日(土) 10:30～11:30 1階多目的ホール
8	キラリ☆ろうどく 子どもから大人まで絵本作品の朗読を、音や映像とともに楽しみください。途中にピアノの演奏もあります。 対象：幼児～一般 先着300名・申込不要 共催：Newよつ葉のクローバー	5月6日(土) 13:30～15:30 1階多目的ホール
9	おはなし会 大型絵本や紙芝居、手遊び歌などを楽しみましょう。 対象：乳幼児とその保護者 5組10名・申込不要(当日10:30より整理券配布)	5月11日(木) 11:00～11:30 1階おはなし室
10	郷土作家展示「飛山濃水の文学 ～明治・大正・昭和の郷土作家11人～」 第11期『映像作品の聖地』 岐阜県で生まれた作家やその作品を紹介し、風土で生まれた「ことば」を伝える展示です。特集企画では、岐阜県ゆかりの映像作品を所蔵資料とともに紹介します。	4月1日(土) ～5月25日(木) 1階企画展示室

【休館日】 こどもの読書週間中の休館
 4月24日(月)、4月28日(金)、5月1日(月)、5月8日(月)

【開館時間】 [平日] 10:00～20:00
 [土・日・祝] 10:00～18:00

○子ども読書の日とは

2001年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布・施行され、国と自治体には子どもの読書推進に関する施策の策定・実施の責務を有することが明記されました。この法律により、4月23日が「子ども読書の日」と定められました。

○こどもの読書週間とは

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、1959年(昭和34年)に誕生しました。子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である2000年より現在の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日に期間が延長されました。開始当時より、図書館・書店・学校を中心に、子どもたちに本を手渡すさまざまな行事が行われています。